



社会福祉法人輪島市福祉会

〒929-2378 石川県輪島市三井町小泉上野2番地

訪問介護、訪問入浴介護、短期入所、居宅介護支援、介護老人福祉施設

認知症対応型通所介護、配食サービス、在宅介護支援センター、日常生活支援総合事業



■ 令和7年度『石川県福祉職合同入職式～石川の福祉は夢を語る～』

石川県福祉職合同入職式について

「趣旨」は

新たに県内の福祉・介護の職場に就職された職員の方を対象に、誇りを持って仕事に従事していただけるよう激励するとともに、職場などの垣根を越えた交流を通じて、同じ業界で同じ志を持って働く仲間づくりと、福祉・介護分野での定着を目的に開催します。

「日時」 令和7年4月28日(月) 13時30分～16時30分 「会場」 ホテル金沢 2階 ダイヤモンド

「主催」 社会福祉法人石川県社会福祉協議会

石川県福祉職合同入職式が2年ぶりに開催されました。

石川県馳浩知事、石川県社会福祉法人経営者協議会南眞次会長から励ましをもらい、参加者を代表し当法人の「平田昌伸」介護士が誓いの言葉を述べました。



誓いの言葉を述べる平田昌伸氏

誓いの言葉

新たに、福祉の仕事に携わる職員を代表して誓いの言葉を申し上げます。

本日は私たちのために、このような盛大な入職式を開いていただき、心より感謝申し上げます。

また、今ほどは、石川県福祉協議会会長でいらっしゃる

石川県知事馳浩様、石川県社会福祉法人経営者協議会会長の南眞次様から暖かい激励のお言葉を賜り、大変感謝しております。

この先、仕事をしていく中で、迷い不安になった時は、本日頂いたお言葉を思い出し、誠心誠意福祉の仕事に全力を尽くしてまいります。

私は、昨年一月一日の地震の影響により、当時勤めていた介護施設が被災し働けなくなりましたが、福祉の仕事の続けたいと思い、昨年十一月より社会福祉法人 輪島市福祉会あての木園の介護士として一歩を踏み出しました。

輪島市福祉会では、「尊厳、共生、向上」という基本理念を掲げています。私自身その理念の実現を目指し、多様な在り方を相互に認め合える共生社会を目指します。そして、日々知識や技術の向上に努めてまいりたいと考えております。

おわりに、本日の入職式開催のためご尽力いただきました皆様に重ねて御礼を申し上げますとともに、今後とも格別のご指導ご鞭撻を承りますようお願い申し上げます。誓いの言葉とさせていただきます。

令和七年四月二十八日 職員代表 社会福祉法人 輪島市福祉会 あての木園 平田昌伸

参加施設 82 施設の122名を代表しての誓いの言葉だったので、とても緊張しましたが、大変良い経験をしました。(本人談)

私たち福祉や介護を取り巻く課題

福祉や介護人材の課題: 高齢化が進む中、必要な**人材の確保**が困難になっています。

他産業との**賃金差**が大きく、優秀な人材が介護業界に流入しにくい現状

職場環境の課題: 離職率が高い要因として、**過重労働や働きづらい職場環境**が挙げられています

小規模事業者の課題: 中山間地域や離島などで事業を行う小規模事業者において、人材不足や**経営資源の制約が特に顕著**

令和6年能登半島地震に伴う人口減少 など 課題が多いですが、少しでも地域社会に役立てるように取り組んでいきます

■ 介護士として生きていく。



ラーメン大好き。
痩せたら利用者さんに
心配されちゃうんで(笑)



介護士として
生きていく。

当法人の川尻誠介護士がモデルとなりました
詳しくは石川県社会福祉協議会 HP を参照



介護士として
生きていく。
特設ウェブサイト



社会福祉法人 輪島市福祉会
あての木園
公式ウェブサイト

川尻 誠さん
社会福祉法人 あての木園 勤務
見た目通りの大食漢。休みの日には美味しい
ラーメンを食べるため金沢まで出向くこと
も、でも、見た目に寄らず心は繊細。未曾有
の災害を経験し、命の大切さを痛感。自分の
健康も少し考えるようになった？

老人福祉施設は、
高齢者の自立支援を
行っています。

■ スコップ三味線&おったま芸人一座 災害支援

協賛 浄土真宗本願寺派 光宗寺 協力 IBE 会



「こんな楽しいの初めて」と入居者の声
見たことない初めての「スコップ三味線」
入居者や利用者も演者として参加しました。

メンバーは、岐阜県加茂郡富加町の女性らを中心にした60～80歳代の男女18人で、今年1月、1年たっても悲しい思いで過ごしている能登半島地震の被災者の姿をテレビで目にした団員から、被災地での慰問公演をしようとの声が上がりました。

メンバーが高齢のため、浄土真宗本願寺派 光宗寺の住職やスタッフの協力で運転などを担ってもらい、どうせ被災地を訪れるなら温泉旅館に1泊するなど、能登を応援しながら2日間の公演を行うことにしたそうです。

慰問公演は5月20日に穴水町の住吉公民館、5月21日に輪島市の河原田公民館、当施設の3か所で行われました。「能登半島」「タットダンス」「トルコ行進曲」などを披露するほか、クラシックバレエや歌舞伎を取り入れた出し物、コントなどを披露しました。お茶やパンの差し入れもいただきました。皆さん ご支援ありがとうございました。



スコップ三味線(スコップじゃみせん)は、青森県津軽地方発祥の日本の宴会芸だそうです。

■ 公益社団法人全国老人福祉施設協議会の **DWAT** の皆さん



石川県老人福祉施設協議会から派遣
活動日: R7.4.28~5.2

(社福)福寿会

(特養)第三万陽苑から 高村 さん

(特養)第三万陽苑から 沼田 さん



三重県老人福祉施設協議会から派遣
活動日: R7.5.5~5.9

(社福)伊賀市社会事業協会

(特養)第二梨ノ木園 から

上田 さん

(社福)青山里会

(特養)サテライト四郷 から

岡田 さん



石川県老人福祉施設協議会から派遣
活動日: R7.5.12~5.16

(社福)篤豊会

(特養)藤華苑 から 高橋 さん

老施協 DWAT の皆さん、ご支援ありがとうございました



社会福祉法人 輪島市福祉会

〒929-2378 石川県輪島市三井町小泉上野2番地

電話番号 0768-26-1661

FAX 番号 0768-26-1751

メール atenoki@skyblue.ocn.ne.jp

Hp <http://www.amusewajima.gr.jp/atenokien/>

